

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成30年5月17日 (2018.5.17)

【公開番号】特開2017-162822(P2017-162822A)
 【公開日】平成29年9月14日 (2017.9.14)
 【年通号数】公開・登録公報2017-035
 【出願番号】特願2017-77497(P2017-77497)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 2/16 (2006.01)

C 0 9 D 179/08 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 M 2/16 L

H 0 1 M 2/16 P

C 0 9 D 179/08 A

C 0 9 D 179/08 B

【手続補正書】
 【提出日】平成30年3月27日 (2018.3.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

蓄電素子セパレータに、イミド系高分子塗液を塗布して塗膜を形成した後、前記塗液中の溶媒を加熱除去することにより塗膜内で相分離を起こさせてイミド系高分子からなる多孔質フィルム層を形成せしめることにより、蓄電素子セパレータと、イミド系高分子からなる多孔質層と、を積層一体化する、多孔質フィルムを製造するための塗液であって、前記塗液の溶媒が、アミド系溶媒およびエーテル系溶媒を含むことを特徴とする多孔質フィルム形成用イミド系高分子塗液。

【請求項 2】

前記エーテル系溶媒が、トリエチレングリコールジメチルエーテルおよび／またはテトラエチレングリコールジメチルエーテルである請求項 1 記載の多孔質フィルム形成用イミド系高分子塗液。

【請求項 3】

前記イミド系高分子が可溶性ポリイミドおよび／またはポリアミドイミドである、請求項 1 または 2 に記載の多孔質フィルム形成用イミド系高分子塗液。

【請求項 4】

蓄電素子セパレータが多孔質ポリオレフィンからなるものである、請求項 1 ～ 3 いずれかに記載の多孔質フィルム形成用イミド系高分子塗液。